

< 検査内容変更のお知らせ >

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
このたび、下記項目におきまして、検査の中止及び手書き報告書を廃止させていただきますのでご案内申し上げます。
誠に勝手ではございますが、弊社事情ご賢察のうえ、ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

《検査受託中止項目》

項目コード	項目名	中止理由	代替項目	総合検査案内記載頁
5029	抗酸菌塗抹検査 蛍光法直接塗抹法 (50点)	依頼数僅少のため	[5051] 抗酸菌塗抹検査 蛍光法集菌塗抹法 (50点+35点加算)	148
5030	抗酸菌塗抹検査 チールネルゼン法 (64点)			

《最終受託日》

2024年 1月 31日 (水)

- ※検査受託中止に伴い、現依頼書から蛍光法直接塗抹法およびチールネルゼン法を削除し、代替項目である蛍光法集菌塗抹法を掲載させていただきます。
新依頼書は現依頼書の在庫がなくなり次第、順次切り替えさせていただきます。
※蛍光法集菌塗抹法をご依頼する場合は、今まで通り指示事項にその旨記載をお願いいたします。
最終受託日以降、蛍光法直接塗抹法およびチールネルゼン法にマークされた場合は、蛍光法集菌塗抹法に変更させていただきます。(裏面参照)

《手書き報告書の廃止》

[5031] 抗酸菌培養検査 抗酸菌分離培養2 (小川培地法)

総合検査案内149頁参照

《最終発行日》

2024年 1月 31日 (水)

- ※ [5533] 抗酸菌同定および [5846] 抗酸菌薬剤感受性検査の追加は弊社窓口にお申し付けください。
(裏面参照)

●蛍光法集菌塗抹法のご依頼方法

4207009 京浜予防医学研究所 テスト 7311025197 No.5 細菌検査依頼書 3101 (編出用)

検査項目 (編出用)

ケイヒン

ヨボウ

① 蛍光法 (集菌塗抹法)

検査項目 その他の項目

検査項目

増菌容器 シードスラブ 採便容器 血液培養 シシボトル カンザツ培養 スライド

蛍光法 (直接塗抹法) チールセルゼン法

結核菌DNA (PCR) MacDNA (PCR)

肺炎 発熱 下痢 胃腸痛 糖尿 敗血症 外耳炎

4207009 京浜予防医学研究所 テスト 7311025197 No.5 細菌検査依頼書 3101 (編出用)

検査項目 (編出用)

ケイヒン

ヨボウ

② 蛍光法 (直接塗抹法) チールセルゼン法

検査項目 その他の項目

検査項目

増菌容器 シードスラブ 採便容器 血液培養 シシボトル カンザツ培養 スライド

蛍光法 (直接塗抹法) チールセルゼン法

結核菌DNA (PCR) MacDNA (PCR)

肺炎 発熱 下痢 胃腸痛 糖尿 敗血症 外耳炎

- ①指示事項 (赤枠部分) に『蛍光法 (集菌塗抹法)』と記載をお願いいたします。
- ②2024年2月1日 (木) 以降、上記 (青枠部分) のように蛍光法 (直接塗抹法) およびチールセルゼン法にマークされた場合、蛍光法集菌塗抹法に変更させていただきます。

●抗酸菌分離培養2 (小川培地法) 陽性時の手書き報告書の廃止

抗酸菌検査報告書 (培養) ①	抗酸菌検査 (感受性) 依頼書 (受領書) ②																																																																		
<p>院名コード</p> <p>医療機関名 殿</p> <p>氏名 様</p> <p>カルテNo.</p> <p>受付日 年 月 日 受付No.</p> <p>検体: 喀痰・気管支洗浄液・胃液</p> <p>培養成績</p> <p>集落数</p> <p>4, 8 週 陽性 (+), (), ()</p> <p>集落数の表示記号</p> <p>表示記号 集落数に関する所見 集落数</p> <p>- 集落を認めないもの 0</p> <p>+ (実数) 集落数が200未満のもの 1~200</p> <p>++ (概数) 大多数の集落は個々に分離しているが、一部融合しているもの 200~500</p> <p>+++ 集落数が多く、初期には分離しているが、発育につれほとんどが融合するようになるもの 500~2,000</p> <p>++++ 集落数が多いので、培地全面をおおうようになるもの 2,000以上</p> <p>上記陽性株は抗酸菌属ですが菌種までの同定がされていません。菌種同定、薬剤感受性 (耐性試験) の指示を、お願い致します。(2枚目は控として、3枚目を御提出下さい)</p> <p>※ご依頼の際は、この報告書発行日より1ヶ月以内をお願い致します。</p> <p>検査成績を上記の通り報告致します。</p> <p>報告日 年 月 日</p> <p>KML 株式会社 京浜予防医学研究所 検査責任者 森 裕二 044 (777) 3254 (代)</p>	<p>院名コード</p> <p>医療機関名 殿</p> <p>氏名 様</p> <p>カルテNo.</p> <p>受付日 年 月 日 受付No.</p> <p>検体: 喀痰・気管支洗浄液・胃液</p> <p>感受性・同定検査依頼日 年 月 日</p> <p>指示</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>全薬剤 (10種)</th> <th>薬剤名</th> <th>薬剤濃度 µg/mL</th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>①</td><td>I N H (ヒドラジッド)</td><td>0.2</td><td>1.0</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>②</td><td>R F P (リファンピリン)</td><td>40</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>③</td><td>S M (スチブチン)</td><td>10</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>④</td><td>E B (エタンブトール)</td><td>2.5</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>⑤</td><td>K M (カナマイシン)</td><td>20</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>⑥</td><td>T H (テラシクリン)</td><td>20</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>⑦</td><td>E V M (エンゼオマイシン)</td><td>20</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>⑧</td><td>P A S (ピルシナ)</td><td>0.5</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>⑨</td><td>C S (サイクロセリン)</td><td>30</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>⑩</td><td>L V F X (レボフロキサシ)</td><td>1.0</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>抗酸菌核酸同定 (410点)</p> <p>報告日 年 月 日</p> <p>KML 株式会社 京浜予防医学研究所 検査責任者 森 裕二 044 (777) 3254 (代)</p>	全薬剤 (10種)	薬剤名	薬剤濃度 µg/mL				①	I N H (ヒドラジッド)	0.2	1.0			②	R F P (リファンピリン)	40				③	S M (スチブチン)	10				④	E B (エタンブトール)	2.5				⑤	K M (カナマイシン)	20				⑥	T H (テラシクリン)	20				⑦	E V M (エンゼオマイシン)	20				⑧	P A S (ピルシナ)	0.5				⑨	C S (サイクロセリン)	30				⑩	L V F X (レボフロキサシ)	1.0			
全薬剤 (10種)	薬剤名	薬剤濃度 µg/mL																																																																	
①	I N H (ヒドラジッド)	0.2	1.0																																																																
②	R F P (リファンピリン)	40																																																																	
③	S M (スチブチン)	10																																																																	
④	E B (エタンブトール)	2.5																																																																	
⑤	K M (カナマイシン)	20																																																																	
⑥	T H (テラシクリン)	20																																																																	
⑦	E V M (エンゼオマイシン)	20																																																																	
⑧	P A S (ピルシナ)	0.5																																																																	
⑨	C S (サイクロセリン)	30																																																																	
⑩	L V F X (レボフロキサシ)	1.0																																																																	

※抗酸菌分離培養2 (小川培地法) 陽性時に発行している上記の手書き報告書を廃止させていただきます。(抗酸菌検査報告書は今まで通り発行いたします)

[5533] 抗酸菌同定および [5846] 抗酸菌薬剤感受性検査の追加は弊社窓口にお申し付けください。